

第1号様式（第8条関係）

令和5年4月4日

東員町議会議員 山本陽一郎 様

東員町議会議員

川瀬孝純

令和4年度 政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和4年度 政務活動費収支報告書

議員名 川瀬 孝代

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支出 (単位:円)

科目	支出額	備考
調査研究費	93,084	ふるさと回帰支援センター・国会(都内視察) 地下水幕設置システム・災害による河川の復旧
研修費	35,737	アキニティフォーラム26
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	128,821	

3 残額 0 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

注) 添付書類 領収書の写し

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和4年度)

使途項目	調査研究費		
年月日	支出内容	支出額	整理番号
4年4月19,20日	ふじと国帰支援センター 国会議員会館 (都内視察)	30,800 円	1
4年11月1,2日	一般社団法人杏仁会 くら比青明病院 益城町役場	62,284 円	2
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		93,084 円	1~2

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	/
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和4年度)

議員名 川瀬 孝代

研修事項: 暮らし情報・地方移住について、新東員第一中学校建設要望

目的地: ふるさと回帰支援センター・国会教員院会館(都庁視察)

期間: 令和4年4月19日から令和4年4月20日(2日間)

(1) 交通費 30,800 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交通費
2日間	穴太 ~ 西桑名 (往・復)	三岐鉄道北勢線	600 円
	桑名 ~ 名古屋 (往・復)	JR関西線	700 円
	名古屋 ~ 東京 (往・復)	新幹線	29500 円
	~	往・復	円
	~	往・復	円
合 計			30800 円

(2) 宿泊費 5800 円

(宿泊内訳) 実費 5800 円 × 1 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 30,800 円

※ 宿泊費は交通費領収書に含む。

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

令和 5 年 4 月 4 日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議会 議員 川瀬孝代

研修報告書 [政務活動費充当研修]

研修期間	<u>令和4年4月19日(火)</u> ~ <u>4月20日(水)</u> 【2日間】
研修(視察)先	1. ふるさと回帰支援センター 2. 国会 衆議院会館(第一・第二)
目的(テーマ等)	1. 暮らし情報・地方移住について 2. 新東員第一中学校建設への要望
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三、水谷嘉和、三林浩、片松雅弘 大谷勝治、広田久男
資料添付の有無	① 有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

領収書等貼付用紙(令和4年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	/ ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和4年4月19日	

領 収 証

川瀬 孝代

様 No.

* ¥ 29,500

内 訳	但	東京・都内視察
現金		
小切手	/	
手形	/	
消費税額等(%)		

2022年4月19日 上記正に領収いたしました

収入印紙

三重県知事登録国内旅行第3255号
三重県桑名市多度町香取2199-115
ナカムラトラベルサービス

中村 由一

TEL 0594-48-2460
FAX 0594-48-6589

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	旅費・宿泊費
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

日付	行程	宿泊先	食事	備考
1日目	<p>4/19 (火)</p> <p>名古屋駅 9:59発</p> <p>のぞみ4号 11:36着</p> <p>東京駅 (中央出口) 有楽町線 12:10着</p> <p>(徒歩1分) (東京交通会館 8F) 有楽町線 (新宿駅) 都庁 13:30~14:30(約1時間)</p> <p>ホテル アパホテル浅草駅前</p>	<p>◎ホテル</p> <p>アパホテル浅草駅前</p> <p>TEL: 03-5830-9611</p> <p>住所: 台東区駒形1-12-16</p> <p>アクセス①: 都営浅草線「浅草駅JA1出口」</p> <p>アクセス②: 東京メトロ銀座線「浅草駅JA3出口」</p>	<p>朝</p> <p>昼</p> <p>有楽町駅付近</p> <p>夜</p> <p>くずほ割烹しま正 (台東区浅草1-12-8B1F)</p> <p>TEL: 050-5869-4870</p>	<p>①ふるさと回帰支援センター</p> <p>営業時間 10:00~18:00</p> <p>定休日 (月・祝日)</p>
2日目	<p>4/20 (水)</p> <p>ホテル</p> <p>のぞみ255号 名古屋駅 20:39着</p> <p>国会議事堂 14:00~16:00 表敬訪問</p> <p>東京駅 19:00発</p> <p>各地</p>		<p>朝</p> <p>ホテル内</p> <p>昼</p> <p>夜</p>	<p>①国会議事堂 衆議院議員 中川氏</p> <p>②帰りの新幹線の時間は調整します</p>

認定NPO法人ふるさと回帰支援センター

～あなたの地方暮らしをお手伝いします～

1 個別のご相談にも随時対応

地方暮らし実現に向けて地域の情報提供と、さまざまな相談に相談員が個別に対応します。

生活スタイル・気候・地域の情報を聞き、移住後のライフスタイルを固めていきます。漠然とした思いをお話いただくことが地方暮らしへの第1歩につながります！

ご利用・ご相談は無料で承っておりますので、お気軽にご相談ください。

※ 事前にWEBサイトかお電話にてご予約ください。

2 日本全国の田舎暮らしの情報がセンターに集約

42道府県2政令市の相談窓口があります。

北海道/青森県/岩手県/宮城県/秋田県/山形県/福島県/茨城県/栃木県/群馬県/埼玉県/神奈川県/新潟県/富山県/石川県/福井県/山梨県/長野県/岐阜県/静岡県/静岡県/愛知県/三重県/滋賀県/京都府/兵庫県/神戸市/和歌山県/鳥取県/島根県/岡山県/広島県/山口県/徳島県/香川県/愛媛県/高知県/福岡県/佐賀県/長崎県/熊本県/大分県/宮崎県/鹿児島県

<資料コーナーのある地域>

千葉県/奈良県/沖縄県/北海道函館市/北海道上士幌町/岩手県雫石町/神奈川県小田原市/千葉県南房総市/富山県南砺市/長野県飯山市/長野県宮田村/長野県松本市/福岡県北九州市

その他、約全国各地の自治体の地方暮らしに関連する資料を常設しています。

3 地域ごとのセミナーも開催

地域の最新情報や、先輩移住者の話を気軽に聞ける「ふるさと暮らしセミナー」も開催しております。

田舎暮らしや、地方での生活に憧れはあるけれど地域を決めかねている方は、セミナーで自治体等による個別相談を利用することで、より具体的なイメージをつかんでいただけます。移住体験ツアー、現地のイベントなどにも参加して、地域の情報を集めましょう。

あなたの地方暮らしをお手伝い！

認定NPO法人

ふるさと回帰支援センター

point 1



42道府県2政令都市の
専属相談員と個別相談可

point 2



日本全国の移住
情報が集約！

point 3



毎週開催！各地域の
移住セミナー

東京交通会館
8階

アクセスマップはこちら



認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター

〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
火曜～日曜 10:00～18:00 (定休日 月・祝日)

相談・セミナー参加のご予約はこちらから

WEBサイト www.furusatokaiki.net

Tel 03-6273-4401 メール ginza@furusatokaiki.net

〔議員氏名：川瀬 孝代 〕

研修概要、内容、所感

4月19日 ふるさと回帰支援センターの現状について研修しました。

認定NPO法人ふるさと回帰センター理事長 高橋 公氏より説明を受けました。

ふるさと暮らしを希望する生活者の増加という時代の要請を受けて、2002年に全国の消費者団体、労働組合、農林漁業団体、経営団体、民間団体や有志などが集い設立されました。東京交通会館内に「移住相談ブース」を設置しています。

移住希望者は、コロナ禍で「職がない、お金が高い地方をぶめる人が増えてきている若者が増えている。移住セミナーは、562回開催している。

また、新型コロナウイルス感染症の影響でセミナー開催がオンラインとなったことでアクセスが増加し、「まちづくり、創生総合戦略」もあり、移住希望者が多くなりました。

主催自治体として、三重県も相談までスペースを設置し、各市町の案内パンフレットやポスターを掲げてアピールしているところがありました。伊賀市では古民家に移住セミナーも2ヶ月に1回、年間6回開催しています。東紀伊、熊野市、紀宝町が増加。

伊勢志摩は30代が増えているようです。三重に来たらこんな生活ができるという発信が大事である。現在登録しているのは44都道府県 476人の参加です。

三重県としては年間1200万円支援しています。東員町は団体会員にはなっていません是非入会を求めたい。少子高齢化、人口減少という日本の大きな課題に対して、地域への人の流れをつくることを考えた時ふるさと回帰支援センターの役割は重要だと強く感じました。

4月20日 衆議院会館で国会議員(中川・石原)へ 新東員第一中学校建設への要望書を提出し、建設への補助金の状況を伺いました。

いずれにしても担当課への報告と共に今後の取り組みについて話し合うことが必要と思いました。

使途項目	調査研究費	整理番号	2
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和4年度)

議員名 川瀬 孝代

研修事項: 地下水膜ろ過システム・災害によるライフラインの復旧

目的地: 一般社団法人 杏仁会 くまもと青明病院・益城町役場

期間: 令和4年11月1日から令和4年11月2日(2日間)

(1) 交通費 47,484 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交通費
2日間	新大塚新田 ~ 名古屋バスターミナル(往・復)	高速バス	2,000 円
	名古屋 ~ 熊本 (往・復)	新幹線	42,840 円
	熊本 ~ くまもと青明病院 (往・復)	タクシー	583 円
	くまもと青明病院 ~ 宿泊ホテル (往・復)	タクシー	450 円
	熊本駅前 ~ 益城町役場 (往・復)	レンタカー	1,611 円
合 計			47,484 円

(2) 宿泊費 14,800 円

(宿泊内訳) 実費 15,900 円 × 1 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 62,284 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

[政務活動費の手引き P10 (2)]

令和 5 年 4 月 4 日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議会 議員 川瀬孝代

研修報告書 [政務活動費充当研修]

研修期間	<u>令和4年11月1日(火)</u> ～ <u>11月2日(水)</u> 【2日間】
研修(視察)先	1. 熊本市内・一般社団法人杏仁会青明病院 2. 益城町役場 仮庁舎
目的(テーマ等)	1. 地下水膜ろ過システムについて 2. 災害によるライフラインの復旧について
参加議員名 (複数の場合記入)	三宅耕三、水谷嘉和、三林浩、片松雅弘 大谷勝治
資料添付の有無	① 有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和4年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 4 年 10 月 17 日	

乗車券 (ゆき) (幹)

名古屋市内 → 熊 本

事由:名古屋・新幹線・博多・新幹線・熊本
11月 1日から11月12日まで有効
※券面表示の都区市内各駅下車前送無効

¥***

2022.10.17 桑名駅MR発行
40312-10 (3-夕) C63

復割

新幹線特急券

名古屋 → 熊 本

11月 1日 8:27発 9:15着 [新大阪 乗換] 9:23発 12:44着
のぞみ 7号 新幹線 C33 さくら 549号 新幹線 C65
12号車 7番A席 ⊕ | 6号車 3番A席 ⊕

¥9,900 N09690
内訳:特7040・九特2860
2022.10.17桑名駅MR (3-夕) 40312-01

新幹線特急券

熊 本 → 名古屋

11月 2日 14:21発 15:00着 [博多 乗換] 15:15発 18:34着
さくら 558号 新幹線 C41 のぞみ 42号 新幹線 C36
5号車 12番B席 ⊕ | 12号車 8番B席 ⊕

¥10,620 N10090
内訳:特7560・九特3060
2022.10.17桑名駅MR (3-夕) 40312-20

乗車券 (かえり) (幹)

熊 本 → 名古屋市内

事由:熊本・新幹線・博多・新幹線・名古屋
11月 1日から11月12日まで有効 ¥22,320
※券面表示の都区市内各駅下車前送無効

2022.10.17 桑名駅MR発行
40312-14 (3-夕) C63

復割

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	旅費
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和4年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和4年10月24日	

領 収 証 川根孝代 様 No. 121

★ ¥15,900-

但 熊本研修病院 (1/1)

2022年10月24日 上記正に領収いたしました

収 入
印 紙

内訳
税抜金額
消費税額

名阪ツーリスト株式会社

〒511-0244

三重県員弁郡東員町大字大木586番地2

TEL 0594-40-7125 FAX 0594-40-7699

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	旅費・宿泊代
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	タクシー代(熊本馬場〜くまもと青明病院) 3500円÷6人 = 583円 タクシー代(くまもと青明病院〜宿海ホテル) 2700円÷6人 = 450円 レンタカー代 9671円÷6人 = 1611円
内訳	

視察研修行程表

令和4年11月1日(火)～11月2日(水)

1日(火) 熊本市内・現地視察(13:30から)

東員町から高速バス・・・名古屋名鉄バスセンター(7:48着)

名古屋駅(8:27発)・・・新大阪(乗換)・・・熊本駅(12:44着)4時間17分

◎新幹線車中食(駅弁)、ホテルへ荷物預け熊本駅からタクシーで移動し現地視察。

現地視察の内容 (13:30から)

【研修事項】

地下水膜ろ過システム視察(10分程度)

杏仁会様「一般社団法人杏仁会(病院、福祉)」質疑応答20分程度予定

住所：熊本市中央区渡鹿5丁目1-37

ホテル：ザ・ニューホテル熊本(熊本駅前)・・・夕食17:00(時間厳守)

2日(水) 益城町役場仮庁舎(9:30から)

ホテル発7:50「トヨタレンタカー熊本駅前」・・・「益城町役場仮庁舎」

益城町役場 研修(9:30～11:00)

【研修事項】

災害によるライフラインの復旧について

・上水道、下水道の被害状況

・復旧するまでの課題(上水道：断水時の対応)

(下水道：カンロ被害による汚水処理など)

・水源地(井戸)への影響

役場発11:00「益城町役場仮庁舎」・・・「トヨタレンタカー熊本駅前」

新幹線「熊本駅」(14:21発)・・・博多(乗換)・・・名古屋駅(18:34着)

◎名古屋駅付近で夕食予定(希望者)

名古屋・名鉄バスセンター発・・・高速バス(19:20)◆最終(19:45)

※：自宅に戻るまでが研修です。節度のある行動をしましょう。

〔議員氏名： 川瀬 孝次 〕

研修概要、内容、所感

11月1日 杏仁会 くまもと青明病院にて(株)三菱ケミカルアクソリュージョンズの担当者から「地下水膜ろ過システム」について説明を受けました。

飲料化した地下水を平時から活用し、非常時に備えると共に、災害時用の蛇口を通じて、地域に水を提供できることなどで、現在、医療機関などで導入されている。

2016年熊本地震で、災害対策として有効であることが実証されています。

杏仁会では、^{くまもと}江南病院、青明病院、介護老人保健施設の3つの施設も地下水膜ろ過システムでカバーしています。2009年にシステム導入しています。熊本地震ではかなりの断水がありました。通常の水確保ができて、飲料水、お風呂、透析用の水も供給できた。他の病院の透析患者も受け入れた。水があるという安心感が伝わった。

災害時における水の確保はとても重要です。人は水がなければ生きていくことができません。地域の防災の観点からも、水をためて来た方には開放していることを思うと、水の確保システムの構築することは必要と思いました。

11月2日、災害によるライフラインの復旧について、益城町役場(仮庁舎)にて研修しました。熊本地震は、発生時震度6弱の前震と本震という今までのない地震を経験したことです。被害状況などについて、質問したことに回答をいただきました。

益城町は水とみどりの豊かな自然に恵まれていて、農業の発展もしてきた町です。熊本市の隣の町として、「阿蘇くまもと空港」「九州自動車道益城熊本空港IC」など交通拠点が、あり、田舎と都市が調和する町として発展しています。

上水道、下水道の被害状況では、益城町全域が断水。塩素消毒のみの浄化処理のために、井戸の地下水で濁りが発生したため、仮設配水管を利用し、給水した。

被災施設で、漏水修理カサ 700個計、修繕費 13億円。(水道施設)

下水道では、水処理3分の2が機能停止、汚泥処理機器水没、建物破損で全て停止

〔議員氏名：川瀬 孝彦 〕

また、停電により浄化センター処理停止など2回の地震に被害は大きく広がりました。

復旧には、状況調査と災害査定で下水道復旧事業の流れをくり対応しています。

水道の断水時対応では、益城町管工事組合に災害協定にもとづいて支援依頼、

自衛隊や各自治体からの応援で避難所への給水を行った。

地震後水道センター内の水源池を応急給水拠点として、給水車に直接地下水をいれ、

スポンジで次亜塩素酸ナトリウムを投入し、給水活動をしたということでした。

水道センターに給水所現地視察、給水車見学(応急復旧活動のため)

地震災害から今回の視察は8年が経過しているため復興も進んでいますが

庁舎、議場も被災し、会議の場所確保が大変であったとのことでした。

2023年3月頃に新庁舎が完成するということでした。約10年となり行政による

減災対策の重要性、地域や自主防災組織が把握している避難者への救援物

資の配給などスムーズに行きわたることもあったようです。日頃、平時の必要性を

強く感じました。災害応援協定もできる限り広げていくことも大事です。

住民1人1人がどこまで防災、減災への意識を持つことができるのか、

周知や対策を考えていかなくてはなりません。

何よりも、災害復興事業には人手と費用がかかるということでした。

防災、減災対策に努めていきたいと思っております。

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和4年度)

使途項目	研修費		
年月日	支出内容	支出額	整理番号
5年2月10日、11、12日	パソコン修理費 26	35,737 円	3
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		35,737 円	3

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 4

使途項目	研修費	整理番号	3
------	-----	------	---

活動旅費明細書(令和4年度)

議員名 川瀬 孝代

研修事項: PKニターフォーラム 26

目的地: 滋賀県 大津プリンスホテル

期間: 令和5年2月10日から令和5年2月12日(3日間)

(1) 交通費 980 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
3日間	穴太 ~ 西桑名 (往・復)	三岐鉄道 北勢線	300 円
	桑名 ~ 亀山 (往・復)	JR 関西線	680 円
	亀山 ~ 大津 プリンスホテル (往・復)	自家用車 同乗	0 円
	大津 プリンスホテル ~ 自宅 (往・復)	//	0 円
	~ 往・復		円
合 計			円

(2) 宿泊費 19,757 円

(宿泊内訳) 実費 9878.5 円 × 2 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 20,737 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

令和 5 年 4 月 4 日

東員町議会

議長 山本陽一郎 様

東員町議会 議員 川瀬 寿代

研修報告書 [政務活動費充当研修]

研修期間	<u>令和 5 年 2 月 10 日 (金)</u> ~ <u>2 月 12 日 (日)</u> 【 3 日間】
研修 (視察) 先	アキニティーフォーラム 26 滋賀県 大津プリンスホテル
目的 (テーマ等)	共生社会 (だれもとに残さない社会) について。 強度行動障害者を支えるしくみについて。 改正障害者支援法・障害者基本法の見直し・高次脳機能障害者支援法の制定・食困と孤独の伴走支援について。
参加議員名 (複数の場合記入)	伊賀市議会議員 赤堀 久美 亀山市議会議員 森美和子
資料添付の有無	① 有 ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和4年度)

使 途 項 目	研修費
参考様式2の「整理番号」	3 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 5 年 2 月 10 日	

領収書
RECEIPT



びわ湖大津プリンスホテル

〒520-8520

滋賀県大津市におの浜4丁目7番7号

TEL. (077)521-1111 FAX. (077)521-1110

www.princehotels.co.jp/otsu/

お名前 川瀬 孝代 様

お部屋番号 1409 ご人数 3

ご到着 2023/02/10 ご出発 2023/02/12

日付	ご明細	部屋番号	料金	お支払等	備考
02/10	ご宿泊代2泊分 1名様	1409	19,757	*	

領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和4年度)

使 途 項 目	研 修 費
参考様式2の「整理番号」	3 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和5年2月10日	

領収書

川 瀬 孝 代 様

金 15,000 円

但し アメニティーフォーラム26 参加費等として

2023年2月10日 上記正に領収いたしました

アメニティーフォーラム実行委員会



振込 (振分の支出の場合)	
その他	

東員町議会
川瀬 孝代 様

アメニティーフォーラム26

参 加 票

この度は、アメニティーフォーラム26にお申し込みいただき、ありがとうございます。
フォーラムの参加票を送付いたします。なお、資料は2月初旬に Google Drive より各自
ダウンロードいただけるよう準備いたします。
また、フォーラム期間中のご宿泊、お食事は各自でご手配ください。

- ・ 当日の受付の際に、本状を印刷した物または画面表示でご提示ください。
- ・ 参加票は、参加者お一人につき、1通発行しております。
内容に誤りがある場合や変更を希望される場合は、下記事務局までご連絡ください。

○ 当日の参加受付について

受付開始 2023年(令和5)年2月10日(金) 12:00~

場 所 びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」2階

■ 参加者氏名

川瀬 孝代 様

■ 受付番号(お問い合わせ番号)

F 0 1 6

■ 入金状況

費用合計	¥15,000	2022.12.6 付入金
------	---------	---------------

■ 通信欄

アメニティーフォーラム実行委員会事務局
〒355-0008 埼玉県東松山市大谷590(社福) 畠内
TEL: 080-7701-5336 E-mail: shien.net.japan.s@gmail.com
担当: 丹羽(にわ)

最新版

2月10日(金)

- 13:00 第26回アメニティーフォーラムは「詩劇」から始まります！
詩劇① 詩を奏でる ～俳優のこぼれリズムを刻む身体が呼応する詩の世界～
- 13:20 [御代田太一からのオープニングレポート]
アメニティーのプログラム作りのためにボストンに出張してきました！～その内容をレポートします～ 御代田太一(クローバー連帯会代表)
- 14:00 [基調講演] 共生社会の話し・はじまり・始まり
しっかり聞こう！「誰も取り残さない社会、みんなで痛みを分け合う社会とは」 奥田知志(認定NPO法人総務理事)
- 15:15 福島智さんのお母さんをモチーフにした映画「桜色の風が咲く」が完成しました。
福島智(東京大学先端科学技術研究センター教授) 松本准平(映画「桜色の風が咲く」監督) 小室等(ミュージシャン) 実行は、山上徹二郎(バリアフリー映画研究会代表)です。
- 16:40 映画「桜色の風が咲く」(バリアフリー版)の上映を行います。
休憩
- 20:00 君らはヨシモトぐらい面白い！芝居・「妖怪バリアーをやっつける！」 インクルーシブ劇団 夢屋(自立生活夢宙センター)
- 20:30 国土交通省政務官・古川康(衆議院議員)さんをお迎えして！～公共交通の課題、楽しいアイデアで解決策が見つけれたらと～
伊藤みどり(全労連移動サービスネットワーク事務局長) 岡部清之(財団法人副理事長) 佐藤聡(DPI日本会議事務局長) 古川康(自民党・衆議院議員) 実行は、蒲原恭道(元厚生労働省政務官)さんにお預けしました。
- 22:00 詩劇② 詩を奏でる ～俳優のこぼれリズムを刻む身体が呼応する詩の世界～
共に育つ時間と場所が、豊かな社会を創ると思うのです。～ゆかり保育園の取り組みから、私たちが学ぶこと～
古川康(自民党・衆議院議員) 宮崎拓馬(自民党・衆議院議員) 尾上清二(DPI日本会議副議長) 水瀧源彦(第24回国営一助記念賞受賞・ゆかり理事長)
※この時間帯にご登壇頂ける方々、アメニティーならではの思いませんか。大切なインクルーシブのお話が展開されます。

2月11日(土)

- 8:30 ジュネーブの熱気をお伝えします！ 国連障害者権利条約・対日審査の総括所見の報告
大河内直之(東京大学先端科学技術研究センター特任研究員) 崔榮燾(DPI日本会議副議長) 田中正博(全労連をつくる国連委員会事務局長) 宮崎拓馬(自民党・衆議院議員) 実行は、山口麻衣子(全労連で得るネットワーク理事)
- 9:20 強度行動障害のある人を支える仕組みに、未来はあるのか？～頑張っても、頑張っても越えられない何かがあり、支援技術だけの課題にはして欲しくない～
林晃弘(フットボール) 長田剛也(ハチ五名水会理事長) 津曲共利(厚生労働省障害福祉局長) 実行は、福島龍三郎(全労連生活支援ネットワーク理事)さんに。
- 10:30 日本博を契機に向上する障害者の文化芸術へのアクセシビリティ ～誰もが文化芸術とともに暮らせることの大切さを～
杉野可貴(文化庁文化芸術・国際協力文化政策推進課長) 太下義之(文化政策研究センター・同志社大学教授) 曾根直樹(日本社会福祉事業大学教授)
実行は、文化から福祉にやってきました西川賢司(クローバー文化財団理事)さんに。
- 12:00 休憩
- 13:00 改正障害者総合支援法について ～今回の改正で、地域生活はどのように進むのか～
講演 辺見聡(厚生労働省障害福祉課長) 指定討論者 1.水瀧源彦(全労連生活支援ネットワーク理事長) 2.尾上清二(DPI日本会議副議長) 実行は、丹羽彰文(社会保険審議会障害者部委員)
- 14:15 田島良昭がいた時代。その規格外の優しさに触れた人たち ～昨年に引き続き、もう少し言葉にしておきたい～
村木厚子(津田塾大学客員教授) 田島光浩(高島製薬会理事長) 高原伸幸(全労連生活支援センター協議会会長) 矢田真幸之(厚生労働省障害福祉課副企画課長) 実行は、元法政大学学長の佐藤進さんです。
- 15:30 夢のような世界への期待？それとも置いていかれる不安？～誰一人取り残されない、人にやさしいデジタル社会の実現に向けて～
土生崇二(元慶応義塾大学デジタル田島記念国際先端技術研究会事務局長) 講演を受けて質問です！ 牛谷正人(クローバー代表) 大原裕介(ゆかり理事長)
- 16:55 詩劇③ 詩を奏でる ～俳優のこぼれリズムを刻む身体が呼応する詩の世界～
作る法律、見直す法律！～障害者基本法の見直し・高次脳機能障害者支援法の制定・2025万博に障害者の芸術を～
衛藤麗一(自民党・障害者権利条約推進委員会) 山本博司(公明党・障害者権利条約推進委員会) 田畑裕明(自民党・厚生労働部会長) 高木美智代(公明党・議員)
お話を聴く！久保厚子(全労連をつくる国連委員会代表) 2.藤澤修(東京理科大学教授) 3.石川准(内閣府障害者政策委員会委員) 実行は、野澤和弘(慶応義塾大学副学長)さんにお預けしました。
- 18:20 休憩
- 19:30 バリアフリー演劇「Touch～孤独から愛へ」東京演劇集団
「昨年の公演以来、たくさんの「もう一度、観たい」という声が、アメニティーフォーラム事務局に寄せられました。」
- 21:45 詩劇④ 詩を奏でる ～俳優のこぼれリズムを刻む身体が呼応する詩の世界～
アフタートーク 以前にこの芝居を観て、衝撃を受けました！
野澤和弘「この感動を言葉にできないまま、ここにいる」(早稲田大学副学長) 江原卓哉「バリアフリーという意味を探し続ける」(東京演劇集団 演出)
村木厚子「私は芝居が好きなんです、そういう立ち位置から」(天正大学の学芸部研究員) 実行は、竹嶋信深(ベストサポート代表)さんに。
- 23:05 公開同意会！ 懇話を飲みながら！ ※手話通訳はありません
同級生の様々な人生の選択があった。今、どんなことを考えているのか、公開で語り合います。題して、「僕らはいつも、旅の途中！」
御代田太一(クローバーの旗を掲げて、これが半生かよいたよ) 青木淳(法字習を卒業して、ハッピーな金婚式を今日まで生きています) 福田開史(厚生労働省に転職しました。このフォーラムには大先生が多いので緊張しています)
山田彰博(乳がんコンサルタント会社で副社長、かん創業スタートアップへ転身して) 実行は、平下耕三さん(自立生活支援センター「川」代表)と、下屋明嗣さん(はつと未来SOU/OU常務理事)と。
※唯一の心配は、こんな時間に私たちの話しを聞いてくれる人はいるのかということ。しみじみとした同意会に、ご期待ください。



2月12日(日)

- 8:45 がんの治療を受けながら生きがいをもって生きることの難しさ～前向きな心を取り戻すために、それぞれにできること～
伊藤和人(本人の立場から：厚生労働省政策局長) 金藤暢子(本人の立場から：クローバー連帯会代表) 実行は、山田慶子(全労連生活支援センター代表)さんです。
- 10:00 鼎談！ 新しい貧困と孤独の中で、私たちが探しているもの～お互いに伴走をしながら生き延びる人生を～
奥田知志(認定NPO法人総務理事) 齋藤誠一(クローバーのために副会長) 村木厚子(津田塾大学客員教授)
- 11:15 これからの社会保障の話を知ろう！～楽観でもなく悲観でもない、そこに迫る2040のデータから考える～
伊藤和人(厚生労働省政策局長) 講演を受けて質問です！ 堀上洋一(全労連で得るネットワーク代表) 高木美智代(公明党・議員)
- 12:40 昨年に引き続き、若者で締めましょう！～芝居もあってシンポジウムもあって、そんなことを一緒に学べるアメニティーのプログラムは楽しかった～
13:30 堀上洋一(本人の立場から：クローバー代表) 渋谷豊(東京理科大学教授) 中曾根節音(STEPオトがわが特別支援学校理事) 実行は、安藤よし子(元厚生労働省人材開発推進官)さんにお預けしました。
- 14:30 糸賀一雄記念賞音楽祭が同じ天津プリンスホテルで行われます。是非、お楽しみ下さい！ 総合プロデュース 小室等(ミュージシャン)

8:30～10:30
心と身体の
ニュートラルを知る
ワークショップ
会場：コンベンションホール2階
(定員15名)

〔議員氏名：川瀬 孝代 〕

研修概要、内容、所感

2月10日から12日までの3日間開催のアニティーフォーラム26回目が

大津プリンスホテル、コンベンションホールで行われました

コロナ禍ではありますが、少し落ち着いた様子で感染対策を取りながら

開催されました。これからの共生社会のあり方、強度行動障害者への支援

の難しさ、支援体制のあり方、家族への相談支援、支援人材の育成、配置など

一歩進めていくよう取り組みへの課題も考えました。

改正障害者総合支援法について、今回の改正で「地域」生活がどのように進

んでいくのか。地域生活支援拠点等の整備を市町村の努力義務とした。

地域移行コーディネーター（拠点）が「配置」される。地域の体制づくり

が重要となる。など役割を明確に、必要な体制を考えなければならず、

デジタル田園都市国家構想総合戦略が令和4年12月に閣議決定したこと

に関連して、テレワークや地方移住への関心の高まりがあり、社会情勢が変化

している。デジタルの力を活用して、どこでも誰かが便利で「快適」に暮らせる

社会を目指すとしている。人口減少、少子高齢化、過疎化・東京圏への一極

集中、地域産業の空洞化といった社会課題を解決していけないといけない。

障害者基本法の見直しや、高次脳機能障害者への支援についてもアニティー

で取り上げられてきました。支援法の制定をめざしていくこととなります。

さまざまな障害があっても地域で「皆」で支え合い暮らしていくことが重要です。

障害者支援、施策が最も中心とされている。最近の学習ができることや障害者

への法律を現場主義、当事者の声を聞いて充実させていく場所でもある。

アニティーフォーラムです。議会での一般質問や担当課との意見交換など

行っていきたいと思っています。